

# 節電列島

電力の供給不足が心配される本格的な夏の到来を前に、節電の知恵を身に付けてもらおうと、横浜市立黒須田小学校(同市青葉区黒須田、永野美雄校長)で「節電の授業」が行われた。

市教育委員会が市内の市立小中高校と特別支援学校計512校に実施を呼び掛けている事業で、同校では4年4組の児童約37人が参加し、節電の知識などを学んだ。

授業で電気が多く使われる時間帯や季節、発電の仕組みなどを学習。自分たちができる節電策も自ら発案

## 児童も実践策発案 青葉区の小学校で授業

「晴れた日は外で遊ぶ」「明るいうちにお風呂に入る」「テレビゲームの時間を減らす」といった活発な意見が出た。

永野校長は「学校で学んだことを家庭で実践してほしい」と話していた。同校は、夏休み前までに全学年で節電の授業を行う予定。



節電について考える児童ら＝横浜市青葉区の黒須田小学校